高生の丘

北九州市立高生中学校
学校通信　学力調査特集号
発行責任者　校長　寺田　訓康
ＴＥＬ　８８１－３２７６
平成２９年１０月１６日発行

全国学力・学習調査の結果をお知らせします。

４月に、第３学年を対象とした全国学力学習状況調査が実施されました。その結果を分析し、本校の課題を整理した上で、今後の取組をまとめましたので、お知らせいたします。

全国学力学習状況調査は、平成１９年度から文部科学省が実施している調査で、基礎知識を問うＡ問題と知識の活用力を問うＢ問題からなっています。

１　教科に関する調査結果

【国語Ａ】全国平均を上回っている。

【国語Ｂ】全国平均を上回っている。

【数学Ａ】全国平均を上回っている。

【数学Ｂ】全国平均を上回っている。

国語は、A,B ともにほぼ全ての区分(領域や評価の観点、問題形式)で全国平均を上回っていました。また、約 70%の問題で何らかの解答を記入するなど、無答率も全国平均より低い状況でした。数学は、数学Ａの選択式の回答を求める問題と、数学Ｂの「数学的な見方や考え方」で全国並みでしたが、その他の区分では全国平均を上回りました。これからも自信を持って頑張りましょう。

２　家庭生活習慣等に関する調査結果

昨年度の北九州市学力状況調査の結果を見ると、本校の特徴として、「友達との関係がうまくいっていると感じている生徒」「先生から良い点を認められていると感じている生徒」の、得点率が高い傾向にありました。(予想外に勉強時間やゲームの時間などと、得点率にはあまり相関がみられませんでした。)

今回の結果を見ると、「学校に行くのは楽しい」「友達に会うのは楽しい」「先生はあなたの良いところをもみとめてくれる」「家の人は、授業参観や運動会などの学校行事に来ますか」などで、全国平均よりも高い割合を示していました。高生中学校の皆さんに、得点率が高かったのは、お家や学校で、良いところが認められているからだと思われます。また、早寝早起きなどの生活リズムや、学校や社会の規則を守っている割合も、全国平均より高い傾向がありました。これからも、大事な自分を大切に、自分自身に誇りを持って生活をしましょう。

３　高生中学校の今後の重点的な取組

(1)　授業規律を確立します

昨年、校区の小学校と一緒に「高生中学校区授業規律スタンダード」を作りました。校区のみんなで、５つの約束事を守って、楽しい授業を作りましょう！

《高生中校区授業規律スタンダード》

１　前の日に　明日の用意　しっかりと
２　相手の目を見て　はなし聞く
３　背中伸ばして　大きな声で　あいさつを
４　そのおしゃべり　今の君には　必要かい？
５　席ついて　鐘がなるなり　class room

(2)　皆さんが考えようとする質問をします。

本日の授業で身に着けたい力を、皆さん自身で考えてつけられるように、「めあて」や「発問」をします。皆さんも、聞き漏らさないようにしっかり先生の話を聞いてください。

(3)　ノートにまとめやすい黒板を書きます。

まず、今日の授業の目的である「めあて」と、大事なポイントである「まとめ」を黒板に書き、特に大事なところは黄色で書きます。また、デジタル教科書などを使い、皆さんが「分かった」と感じられるようにします。皆さんもきちんとノートをとりましょう。

(4)　一人一人の疑問に応えるように巡回します。

皆さんが「なぜなんだろう？」と疑問に感じたことを、授業中に質問しやすいように教科担任の先生が、皆さんの机を回ります。その時に皆さんの疑問や質問、そして、皆さんの考えを聞かせてください。

(5)　話し合いを通して考えを深めます。

まず、皆さんの協力の下、お互いに話しやすい学級になるように取り組みます。そして、みんなの話し合いで、考えを深めたり、新しい知識を自分たちで作り上げたりします。これからの社会が必要とする力です。

終わりに

先生たちも頑張りますが、一番大切なのは、皆さんが協力して頑張ろうという気持ちです。今回の結果は、3 年生だけでなく 1，2 年にも同じことが言えます。規則正しく落ち着いた生活、みんなで協力する環境が学習にも、スポーツにも大切なのは間違いありません。より良い高生中学校にすることが、皆さんの人生にもきっと良い結果を与えます。一緒に力を合わせて頑張りましょう！